

各 位

会 社 名 滝 沢 ハ ム 株 式 会 社
代表者の役職名 代表取締役社長 瀧 澤 太 郎
(J A S D A Q ・ コード番号 : 2 2 9 3)
問い合わせ先 取締役管理本部長 戸 田 敏 明
電 話 番 号 0282-23-5640

平成 20 年 3 月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成19年5月22日に公表した平成20年3月期の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 平成 20 年 3 月期通期業績予想の修正

(1) 個別業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	31,000	370	300	230
今回修正予想 (B)	31,000	△50	△120	△355
増 減 額 (B - A)	0	△420	△420	△585
増 減 率	0.0%	—%	—%	—%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	29,359	130	90	△184

(2) 連結業績予想 (平成19年4月1日～平成20年3月31日)

(単位：百万円)

	売 上 高	営業利益	経常利益	当期純利益
前回発表予想 (A)	35,200	400	310	230
今回修正予想 (B)	34,800	△50	△110	△360
増 減 額 (B - A)	△400	△450	△420	△590
増 減 率	△1.1%	—%	—%	—%
(ご参考) 前期実績 (平成19年3月期)	33,328	114	43	△200

2. 修正の理由

売上高については、食肉は牛肉の販売不振により減少しておりますが、食肉加工品は生ハムやハム・ソーセージの売上が好調に推移しているため、当初の計画をほぼ達成できる見込みであります。しかしながら、損益面につきましては、下期においては原料価格の高騰及び資材価格の上昇によるコスト増に対応するため、商品価格の改定による値上げ及び量目変更による実質値上げを実施すること、商品の統廃合等により製造コストを削減することにより、営業利益

率の改善を見込んでおりますが、平成19年10月30日付の「平成20年3月期中間業績予想の修正に関するお知らせ」で公表のとおりの中間期までの利益計画不足分をカバーできるまでには至らず、営業利益、経常利益及び当期純利益については予想を大きく下回る見込みとなりましたので、業績予想を修正いたします。

連結業績予想の修正につきましては、売上高は、子会社の業務卸関係の売上及びアウトパック商品製造子会社の販売不振のため当初予想を修正いたします。利益面につきましては、主に個別業績予想の修正に伴い、修正するものであります。

3. 当期の配当について

当期の配当予想につきましては、平成19年5月22日の平成19年3月期決算短信において公表したとおり、安定配当の方針に基づき中間配当1円、期末配当2円で年間3円を実施する予定であります。

※ 業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づき作成したものであり、予想につきましては、様々な不確定要素がございますので、実際の業績はこれらの予想数値と異なる場合があります。

以 上